

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について①【主要3指標】

<前年同月比>

- ハローワークでは、お仕事を探されている求職者の方に対する各種就職支援、また人材を確保したい地域の企業に対する求人充足支援などを中心に様々なサービスを展開しております。
- 各ハローワークでは、管内の特徴を踏まえ、それぞれの課題に応じた取組を実施しております。
- 令和4年度の各ハローワークの主要指標等の目標値及び実績値は以下のとおりです。

1. 主要3指標について

安定所	①就職件数 (一般)				②充足件数 (一般、受理地ベース)				③雇用保険受給者の 早期再就職件数(※)			
	4月実績	年度累計	前年同月	前年同月比	4月実績	年度累計	前年同月	前年同月比	3月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
宮崎	633件	633件	800件	79.1%	691件	691件	812件	85.1%	189件	2,184件	205件	92.2%
延岡	222件	222件	256件	86.7%	207件	207件	241件	85.9%	46件	629件	46件	100.0%
日向	150件	150件	185件	81.1%	140件	140件	177件	79.1%	33件	460件	41件	80.5%
都城	309件	309件	361件	85.6%	311件	311件	369件	84.3%	116件	1,265件	109件	106.4%
日南	127件	127件	118件	107.6%	114件	114件	101件	112.9%	35件	368件	27件	129.6%
高鍋	136件	136件	176件	77.3%	120件	120件	158件	75.9%	39件	490件	54件	72.2%
小林	132件	132件	158件	83.5%	121件	121件	144件	84.0%	21件	383件	29件	72.4%
宮崎 労働局計	1,709件	1,709件	2,054件	83.2%	1,704件	1,704件	2,002件	85.1%	479件	5,779件	511件	93.7%

※雇用保険受給者の早期再就職件数は、基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数です。
なお、当該実績については1月遅れての公表となります。

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について②【各ハローワークの課題別指標】 ＜前年同月比＞

2. 各ハローワークにおける課題別の重点指標について

- ・各ハローワーク管内の課題に応じて、ハローワーク毎に目標を設定しています。
- ・重点指標の設定数・目標数値は、ハローワークの規模により異なります。

ハローワーク宮崎

重点指標	4月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①生活保護受給者等の就職率	71.0%	71.0%	65.8%	107.9%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	118件	118件	57件	207.0%
③ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	71件	71件	41件	173.2%
④公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	22件	22件	7件	314.3%
⑤マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	71.4%	71.4%	71.1%	100.4%
⑥生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	2件	2件	32件	6.3%

ハローワーク延岡

重点指標	4月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	6件	6件	13件	46.2%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	12件	12件	13件	92.3%
③生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	4件	4件	6件	66.7%

ハローワーク日向

重点指標	4月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	10件	10件	6件	166.7%
②生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	4件	4件	5件	80.0%

ハローワーク日南

重点指標	4月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	7件	7件	9件	77.8%
②公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	0件	0件	0件	-%

ハローワーク都城

重点指標	4月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①障害者の就職件数	34件	34件	16件	212.5%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	11件	11件	29件	37.9%
③マザーズハローワーク 事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	105.0%	105.0%	110.0%	95.5%
④生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	10件	10件	17件	58.8%

ハローワーク高鍋

重点指標	4月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	15件	15件	12件	125.0%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	7件	7件	8件	87.5%

ハローワーク小林

重点指標	4月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	9件	9件	12件	75.0%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	5件	5件	24件	20.8%

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について①【主要3指標】

＜過去3年度実績との比較＞

- ハローワークでは、お仕事を探されている求職者の方に対する各種就職支援、また人材を確保したい地域の企業に対する求人充足支援などを中心に様々なサービスを展開しております。
- 各ハローワークでは、管内の特徴を踏まえ、それぞれの課題に応じた取組を実施しております。
- 令和4年度の各ハローワークの主要指標等の目標値及び実績値は以下のとおりです。

1. 主要3指標について

安定所	①就職件数 (一般)			②充足件数 (一般、受理地ベース)			③雇用保険受給者の 早期再就職件数(※)		
	R4年度累計 (4~4月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~4月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]	R4年度累計 (4~4月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~4月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]	R3年度累計 (4~3月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~3月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
宮崎	633件	743件	85.2%	691件	784件	88.1%	2,184件	2,508件	87.1%
延岡	222件	261件	85.1%	207件	243件	85.2%	629件	693件	90.7%
日向	150件	191件	78.4%	140件	183件	76.6%	460件	558件	82.5%
都城	309件	377件	82.0%	311件	376件	82.6%	1,265件	1,306件	96.9%
日南	127件	127件	100.0%	114件	109件	104.3%	368件	455件	80.8%
高鍋	136件	181件	75.0%	120件	142件	84.5%	490件	579件	84.6%
小林	132件	144件	91.7%	121件	130件	93.1%	383件	435件	88.0%
宮崎 労働局計	1,709件	2,025件	84.4%	1,704件	1,968件	86.6%	5,779件	6,745件	85.7%

※雇用保険受給者の早期再就職件数は、基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数です。
なお、当該実績については1月遅れての公表となります。

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について②【各ハローワークの課題別指標】

<過去3年度実績との比較>

2. 各ハローワークにおける課題別の重点指標について

- ・各ハローワーク管内の課題に応じて、ハローワーク毎に目標を設定しています。
- ・重点指標の設定数・目標数値は、ハローワークの規模により異なります。

ハローワーク宮崎

重点指標	R4年度累計 (4~4月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~4月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①生活保護受給者等の就職率	71.0%	80.5%	88.2%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳~54歳)の件数(※)	118件	48件	248.4%
③ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	71件	65件	109.8%
④公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	22件	26件	84.6%
⑤マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	71.4%	81.3%	87.9%
⑥生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	2件	20件	9.8%

ハローワーク延岡

重点指標	R4年度累計 (4~4月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~4月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳~54歳)の件数(※)	6件	7件	92.3%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	12件	16件	75.0%
③生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	4件	7件	54.5%

※『ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳~54歳)の件数』は令和2年度からの取り組みのため、『過去3年度』については『令和2年度・令和3年度』となります。

ハローワーク日向

重点指標	R4年度累計 (4～4月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～4月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数(※)	10件	10件	100.0%
②生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	4件	3件	160.0%

ハローワーク日南

重点指標	R4年度累計 (4～4月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～4月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数(※)	7件	6件	116.7%
②公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	0件	1件	0.0%

ハローワーク都城

重点指標	R4年度累計 (4～4月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～4月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①障害者の就職件数	34件	15件	226.7%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数(※)	11件	35件	31.9%
③マザーズハローワーク 事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	105.0%	105.0%	100.0%
④生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	10件	13件	76.9%

ハローワーク高鍋

重点指標	R4年度累計 (4～4月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～4月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数(※)	15件	8件	200.0%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	7件	16件	42.9%

ハローワーク小林

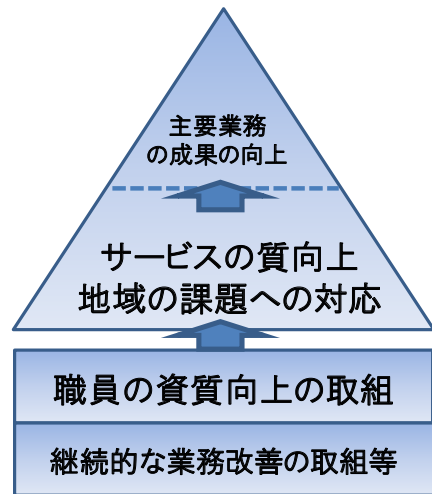
重点指標	R4年度累計 (4～4月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～4月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数(※)	9件	17件	54.5%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	5件	20件	25.4%

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組(概要)

- ハローワークの機能強化を図るため、平成27年度から「ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組」がスタートしました。
- 地域の雇用の課題を踏まえた成果目標を掲げるとともに、主要指標等については、毎月実績を公表します。また、年度終了後には、当該年度の取組の総合的な評価をハローワークごとにまとめ、公表します。
- 労働市場の状況や業務量が同程度の全国のハローワークをグループ分けし、その中で比較・評価を行い、その後の業務改善に活かします。

PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- ・ 現行の取組(就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理)を拡充し、業務の質の指標を追加。
- ・ 地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- ・ 中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。



短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善
を図り就職支援を強化

ハローワークのマッチング機能の 総合評価・利用者への公表

- ・ 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表
→ 主要指標の実績を毎月、総合評価を年度終了後に公表
- ・ 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。
→ 労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価
- ・ ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。



重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表

- ・ 労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- ・ 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
- ① 評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
- ② 改善計画を作成、本省・労働局が重点指導(評価期間終了後)
- ③ 好事例は全国展開(評価期間終了後)